

「地域探究の時間」探究活動計画表 (No.)

テーマ		講師	
都会から見た鳥取		岡崎 坦	
○組	△班	生徒氏名	担当教師
		・ ・ ・ ・	
第1回	6月5日 (金) 100分	お互いを理解して活動の考え方を揃える ・メンバー相互の自己紹介と相互理解 ・探究活動テーマについて考えること・質疑応答 ・グループ活動のゴールの再確認 ・今後の進め方についてのディスカッション ・次回に向けての活動の確認 ・地域探究ノートへの記入 (分かったこと、体験したこと、感じたこと、考えたこと、提言)	
第2回	6月23日 (火) 155分 集合場所	様々な視点を整理しデータや生の声で現状を理解する ・前回の振り返りと活動結果報告共有 ・都会の人が鳥取を見る視点の整理 ・私たちが大切に思う視点の絞り込みと どう見られているか 調査計画立案 ・移住者から見た鳥取を生の声で聴く 講師二名程度予定 ・次回に向けての活動の確認 ・地域探究ノートへの記入 (分かったこと、体験したこと、感じたこと、考えたこと、提言)	
第3回	8月27日 (木) 155分 集合場所	様々な所を訪ねたり学んで更に現状理解を深め自分たちがやりたいことを考える ・前回からの活動結果報告と共有 ・データで見る現状の理解と共有 ・関心のあるテーマに沿って様々な所を訪ねる ・企業訪問＝バルコス・ベルビュ・いない 等 ・施設訪問＝塩谷定好写真記念館・山本竜門集仏庵・河本緑石記念館 等 ・行政訪問＝北栄町役場・倉吉市役所 ・特産物の歴史を知る＝二十世紀梨・大栄スイカ・長芋粘りっこ 等 ・地域の偉人を知る＝豊田太蔵、収・武信佐五右衛門 等 ・地域の匠を探す ・理解した現状を元に私たちがやりたいことを考える ・次回に向けての活動の確認 ・地域探究ノートへの記入 (分かったこと、体験したこと、感じたこと、考えたこと、提言)	
第4回	9月9日 (水) 155分 集合場所	2・3回の活動で学び考えたことを元に私たちが取り組む課題を考える ・考えてきたやりたいことを報告し何が出来るかをディスカッションする ・ディスカッションを通して私たちの課題を考える ・次回に向けての活動の確認 ・地域探究ノートへの記入 (分かったこと、体験したこと、感じたこと、考えたこと、提言)	

第5回	9月16 日 (木) 100分	課題の解決策を考え提言と活動計画にまとめる ・前回からの活動結果報告と共有 ・理解した現状と課題に対して提言する解決策と私たちが取り組む実践計画 ・活動のまとめと相互理解 ・地域探究ノートに書いたこと、撮影した写真、頂いた資料などをもとに提言発表の計画及び準備を行う。(講師に助言をいただき、生徒がまとめる)
-----	--------------------------	---

地域探究の時間 「都会から見た鳥取」 グループ討議内容案

第一回 6月5日 100分 「お互いを理解して今後の活動の考え方を揃える」

・講師自己紹介

高校卒業（18歳）から現在（74歳）までの私の経歴と私の生き方

今回の講師を引き受けての感想と抱負

・メンバー自己紹介

地域探究学習に対する抱負・期待 知事講演会の感想

このテーマを選んだ理由・このテーマを選ばされた感想

事前学習で考えたこと・このテーマに関して日頃考えていること 等

・私と周辺の人が感じている鳥取の良い点、悪い点

・これからの時代で大事になる鳥取の魅力と可能性のポイント

・これからの時代を生きる若者に伝えたいこと

・「地域探究の時間」の狙いの再確認

身につけたい力「主体・積極・協働・創造」

主な活動「現状を知る・課題（テーマ）の設定・課題解決策を考案・提言と実践」

・今後の進め方についてのディスカッション

・次回までに各自が何を学び何を準備するかの確認

第二回 6月23日 155分 「様々な視点を整理してデータや生の声で現状を理解する」

・都会の人が鳥取を見る視点の整理

・自然環境

「気候・食品・水・景観・森・山・海・温泉 etc

・災害のリスク 「台風・大雨・洪水・土砂災害・大雪・地震・噴火・水不足 etc

・生活の利便性 「買い物・交通・娯楽・学習・教育・情報・医療機関の充実 etc

・移住しやすさ 「移住者歓迎度・移住実績・移住支援、就業支援制度の充実度 etc

・生活満足度 「食品の豊かさ・年間を通じての気温の安定・etc

・子育てのしやすさ 「育児支援制度の充実度・小児科医療機関数・育児相談機関数 etc

・老後の介護体制 「人口当たり医療機関・高齢者施設・医師保健婦等数 etc

・自分たちが大切にしたい視点を整理確認して地元から見た鳥取の魅力の整理

・上記ポイントをデータで知るために 既存データを調べる・データを集める

・移住者の生の声を聴く

ハニーナッツ取締役 倉吉市街地活性化タウンマネージャー 麻田 雄一氏

いまむらファーム&ヴィンヤード代表 今村 憲治氏

・私たちが貢献できる可能性があるのは上記の中でどんなポイントか ディスカッションで絞り込む

・それを実現するには何が課題かディスカッションを通して考え答えをまとめる

・次回までに各自が解決策を考える課題を確認